

「広報なりた」で振り返る

2022年の主な出来事

令和4年も、あと半月で終わろうとしています。皆さんにとって、この1年はどんな年でしたか。今年の市内の主な出来事を「広報なりた」からピックアップしました。



①新たな市場に期待を込めて



③駅員と一緒に落とし物拾いを体験



④ボールから出る音と仲間の声を頼りに



⑥貴重な資料を展示



②思い出を胸に未来へ歩み出す



⑦成田山表参道で就任をお披露目

- 1月 ● 天神峰地区に新生成田市場が開場①
- 3月 ● 大栄みらい学園で初めての卒業式を実施②
 - 鉄道と北総地域の魅力を知ってもらおうと「NARIFEES!」面白く成総〜」が開催③
 - ブラインドサッカーを通して共生社会への理解を深めてもらおうと、ブラサカフェスティバルが開催④
- 4月 ● 滑河小学校の跡地に滑河文化財保存展示施設が開館⑤
 - 子育て世帯の負担を軽減するため「高校生等医療費助成制度」第3子以降学校給食費無料化」を開始
 - 成田山新勝寺の中興第二十二世貫首の就任を祝い、岸田照泰大僧正晋山式が行われる⑥
- 5月 ● 歌舞伎をテーマにした「成田伝統芸能まつり春の陣」が初めて開催⑦
- 6月 ● 成年後見制度を必要とする人のため、成年後見支援センターを設置
- 7月 ● 夏の風物詩「成田祇園祭」が3年ぶ



③仲町の坂を勢いよく駆け上がる



⑦七五調のせりふを響かせて



⑨ウクライナ出身のカテリーナさんによる演奏



⑩和太鼓の迫力あるステージ



⑫最後の舞台は親子3人で



⑩本場の阿波おどりを披露



⑬米屋俵と締結



⑭俵ハウジング重兵衛と締結

- 11月 ● 市内の農業・商工業を知ってもらおうと、産業まつりが新生成田市場で開催
- 10月 ● スポーツ・文化施設でネーミングライツを導入し「重兵衛スポーツフィールド中台」なごみの米屋 スカイツウンホール」なごみの米屋 スカイツウンギヤフリー」の愛称の使用を開始⑫⑬
- 窓口での一部の手続きで、書類の記入が不要になる申請ナビシステムを県内で初めて導入
- 十三代目市川團十郎白猿いちかわだんじゅうじょうはくえんの襲名を前に、十一代目市川海老蔵えびぞうとして最後の舞台を成田山新勝寺で披露⑭
- 9月 ● 全国から伝統芸能団体が集まる「成田伝統芸能まつり 秋の陣」が3年ぶりに開催⑩
- なりたオレンジプロジェクトで認知症の啓発活動を実施
- ウクライナに平和が訪れることを願い、チャリティーコンサートを開催⑪
- 8月 ● 共生社会ウィークのメインイベント「PARA Beats! レガシーフェスティバル」が開催⑨
- 全国から伝統芸能団体が集まる「成田伝統芸能まつり 秋の陣」が3年ぶりに開催⑩
- 物価高騰などに対応する市独自の支援策を実施
- 8月 ● 共生社会ウィークのメインイベント「PARA Beats! レガシーフェスティバル」が開催⑨